

さくら湖だより

発行
国土交通省 東北地方整備局
三春ダム管理所
〒963-7722
福島県田村郡三春町
大字西方字中ノ内403-4
TEL.0247-62-3145

さくら湖に秋の訪れ



空が高くなり、さくら湖周辺も木々が色づき秋を感じる季節になりました。ススキも秋の風に揺られて心地良さそうです。

さくら湖自然環境フォーラム2014開催

10月8日、さくら湖自然観察ステーションにて『さくら湖』を知ろう～水と水辺のはなし』をテーマに開催しました。

管理所職員、元気いっぱいの地元の小学生からの報告、東京工業大学吉村准教授による講演を通じ、さくら湖の水質や環境、自然の大切さについて学び理解を深めていただきました。



水ウオーク

9月27日に「うつくしま・みずウオーク 2014三春大会」が開催されました。約1700人の参加者が秋晴れのさくら湖周辺をウォーキングし、自然を満喫しました。

中継地点の三春ダム管理所では、職員が三春ダムのしくみや役割について説明を行い、皆さん真剣に耳を傾けていました。

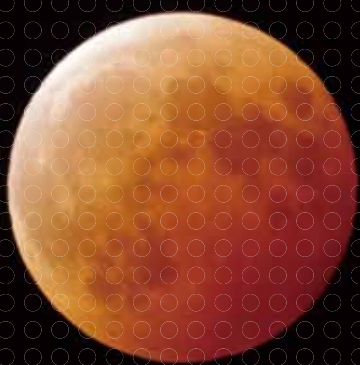


皆既月食

10月8日に前回からおおよそ3年ぶりとなる皆既月食があり、さくら湖自然観察ステーションの天文台でもお

月見会が開催されました。

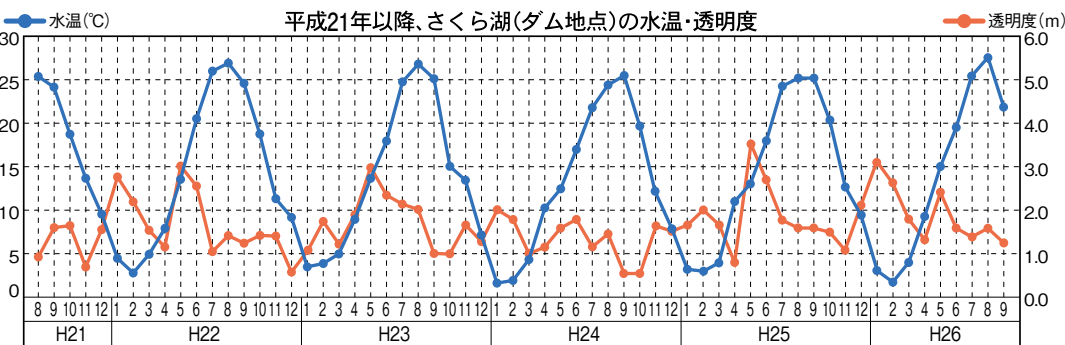
皆さん、幻想的な月を眺め楽しいを時を過ごしたようです。



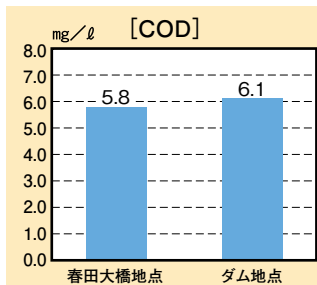
水質の状況

平成26年9月9日現在

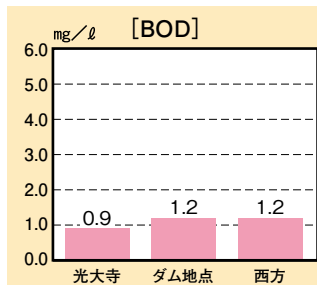
三春ダム管理所では、さくら湖や大滝根川の水質を定期的に観測しています。



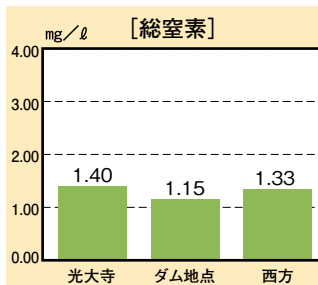
※24年2月8日・24年3月14日・25年2月13日・26年2月12日の値は濁度からの換算値



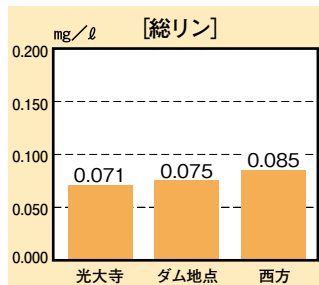
■COD(化学的酸素要求量)
コイ・フナ類が生息するためには5mg/ℓ以下が適当とされています。
※全層平均値



■BOD(生物学的酸素要求量)
大滝根川では2mg/ℓ以下とされています。また、コイ・フナ類が生息するためには5mg/ℓ以下が適当とされています。 <0.5ℓ±0.5mg/ℓ以下



■総窒素
一般に窒素が0.15mg/ℓ以上であると富栄養化するとされています。



■総リン
一般にリンが0.02mg/ℓ以上であると富栄養化するとされています。

三春ダムからのお知らせ

三春ダム管理所では、ダム管理やさくら湖の水質などに関する皆様からの質問やご意見、情報の提供をおまわしています。

郵便またはFAXで

〒963-7722 福島県田村郡三春町大字西方字中ノ内403-4

国土交通省 三春ダム管理所 FAX 0247-62-3170

ホームページアドレス <http://www.thr.mlit.go.jp/miharu/>

■案内図 三春ダム資料館では、皆様のご来館をお待ちしています。



■郡山東.I.Cから車で約15分

■郡山駅から車で約20分

■三春駅から車で約10分



この印刷物は、環境にやさしい植物油インキとFSC®認証紙を使用しています。紙へリサイクル。